

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第250号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年6月3日 07時20分ごろ	
発生場所	岡山県水島港 <small>みずしまこうぼちまん</small> 水島港八幡防波堤灯台から真方位166°400m付近 (概位 北緯34°30.6′ 東経133°39.7′)	
事故等調査の経過	平成21年9月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 <small>エイチケイエルえいりゅう</small> H K L 栄隆、498トン	
船舶番号、船舶所有者等	140393、栄隆汽船有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷、プロペラに曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、銑鉄約1,501トンを積載し、船首約3.31m、船尾約4.62mの喫水で、水島港で着岸作業中、平成21年6月3日07時20分ごろ浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風力 2 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 船長は、水島港の予定着岸岸壁付近に浅所が存在していることを知っていた可能性が考えられる。 本船は、右回頭して着岸する際、岸壁沖約500mの浅所に接近した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、水島港において着岸作業中、浅所に接近して航行したため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	